



### おいしいコーヒーを入れる

市生涯学習講座の「バラエティー講座」のひとつでおいしいコーヒーの入れ方を学ぶ講座が10月14日、佐倉地区センターで開催されました。

講師はイトウシャディ株式会社の伊藤義康代表取締役。8人の参加者は、コーヒーの歴史や豆の種類、焙煎方法などを学んだあと、実際に豆を挽き、抽出に挑戦しました。

◀「フレンチプレス」という器具を使いコーヒーを抽出する参加者



### 親子で楽しく夕食を食べる

市生涯学習講座の家庭菜園を学ぶ「親子ファーマーズ」が10月14日、御前崎地区センターで開催されました。

参加者の3家族9人は、ブロッコリーや小松菜などの野菜の育て方を学びました。講師の塚本行博さんは、無農薬で栽培できるように手作りの肥料や虫よけを配布。「自分たちで野菜を育て、収穫する楽しさを感じてほしい」と話しました。

◀協力してプランターに苗を植える親子



### オーシャンプリンセス入港

「地中海の貴婦人」として欧州の社交界で活躍した帆船「オーシャンプリンセス」が10月14日から15日にかけて、御前崎港に入港しました。

令和3年に開港50周年を迎えた御前崎港の記念事業のひとつ。無料の港内遊覧運航が実施され、来航者438人が普段見ることのない海から眺める御前崎港の景色を楽しみました。

◀港内遊覧運航を楽しみに並び待つ来航者



### 弓道の遠的で全国2位獲得

静岡県の代表選手として第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」に出場し、弓道の遠的少年少女で準優勝、近的少年少女で8位入賞した小笠高等学校3年生の齋藤和音さん(大山)が10月17日、柳澤市長に大会結果を報告しました。

和音さんは「結果を残せてうれしい。大学では日本一になれるように頑張りたい」と笑顔で話しました。

◀柳澤市長は「日本一になることを応援しています」と話しました



### 製茶技術の「手もみ」を学ぶ

浜岡北小学校の3年生24人が10月20日、地域産業を学ぶ授業の一環で御前崎市茶手揉保存会から「手もみ」の技術を学びました。

児童は初めて体験する手もみに苦戦しながらも、2時間作業を続けて茶葉を完成させました。講師の中嶋譽明さん(朝比奈原)は「地域の誇りであるお茶や茶文化について理解を深めてほしい」と話しました。

◀茶葉が針のように固くなるまで手もみする児童



### バスの正しい乗り方を学ぶ

第一小学校の2年生95人が10月23日と30日、しずてつジャストライン株式会社の協力のもと、バスの乗り方やルール、マナーなどを学びました。

児童は、バスの外観や車内を見学し、普通自動車と比べてミラーやタイヤの数が多くを発見。安西椋平さん(東町)は「バスの中ではルールを守って安全に乗ります」と話しました。

◀バスに乗り、降りるところまでを体験する児童



### いじめのない学校を目指す

浜岡中学校の1年生169人が10月25日、県教育委員会が主催するスクールロイヤーによるいじめ予防授業を受けました。

生徒は、自分がいじめを受けた場合や周囲で起きた場合にとるべき行動を学びました。講師を務めた浅井裕貴弁護士は「いじめは人を傷つけ、自分らしく生きる世界を奪ってしまう行為」と強く訴えました。

◀いじめの実例を交えながら講演する浅井弁護士



### 火事からまちを守るために

防火意識の高揚と火災予防の普及を目的とした防火ポスターコンクール表彰式が10月27日、市消防署で執り行われました。

市内小学生から応募された38作品のうち7作品を表彰。市長賞を受賞した河原崎希さん(塩原)は、「火災の原因となる身近なものを描いた。ポスターを見たら『火の用心』を思い出してほしいです」と話しました。

◀入賞した7作品。中央が市長賞を受賞した希さん